

(会議の経過) 第1回千種中学校区就学前の教育・保育検討委員会会議録

発言者	議題・発言内容
事務局	<p>※検討委員会（地域委員会）の位置づけについて、資料2 Pにより説明。 ※会長、副会長の選考につき、選考委員を抽選により決定し、選考委員の協議により、会長を金本一二氏、副会長を大上佳博氏とする。会議については、公開とし、傍聴希望者があれば傍聴を可とする。 以下、会長の議事により進行。</p>
委員	<p>幼保一元化の基本的な考え方【確認事項】について事務局より説明を。</p>
事務局	<p>※資料3 P～6 Pにより説明。</p>
委員	<p>資料の4 Pで「本来、家庭でできない「集団教育」をそれぞれ「幼稚園」、「保育所」で行うことが困難な現実となってきた、とはどういう意味か。</p>
事務局	<p>幼稚園、保育所ともに家庭でできない集団教育をする場所という法的な位置づけがある。現状、幼稚園、保育所に分かれていると集団規模が確保できなくなってきた現状がある、といったことである。</p>
委員	<p>在宅で子育てしている家庭の子どもも全員こども園にということか。</p>
事務局	<p>ここで表現していることは特に4、5歳児の部分であると考えてもらいたい。</p>
委員	<p>「適正な」とはということなのか。千種ではこれから子どもが増える見込みはおそらくないだろう。適正が保てるのか。市の責任と言われるが具体が見えない。千種の説明会等で話が止まった原因が分からない。市が責任を持つというなら公立でやったらよいではないか。</p>
委員	<p>市の責任というのと、民間でできるものは民間で、というのが成り立つのか。</p>
委員	<p>認定こども園の制度自体がおかしい。国会では総合こども園制度が議論されている。</p>
事務局	<p>総合こども園関連法案が国会に提出された。当初はすべてをこども園にという構想だったが、幼稚園、3歳未満を預かる保育所、総合こども園という形になっている。現法案においても、総合こども園は、現在の幼保連携型認定こども園をベースにしており、市としてはそこを目指したいということで進めてきている。</p>
委員	<p>いろいろと議論されているが、まず、千種として幼保一元化へ向かっていくのか、その後、行政がどう責任を持つのかの議論をすべきでは？</p>
委員	<p>民営というところが納得いかない。そこが変わらないなら議論にならない。</p>
委員	<p>先ほどからの話で、私立と公立と言われるが、責任の持ち方として公は責任を持って子どもを預かって、私立は責任を持たずに預かっているということか。</p>
委員	<p>そういうことではなく、経営体制が違う。幼稚園は全員市の職員だから責任がある。民間は理事長がいる。そういった違いがある。</p>
委員	<p>国の幼保一元化は、待機児童の解消のためのものであって、市は財政削減のためである。</p>
事務局	<p>この会議で市の考え方は示しているが、どうしてもそうして欲しいということではなく、見えてきた課題について、工夫次第でクリアしていけるのかどうか、そういった議論をお願いしたい。ただ、社会福祉法人というのは、財源を考えてもらえれば分かるように、すべて税金なり保護者の負担金でまかなわれており、営利を追求する組織ではないことを認識願いたい。現在、就学前の教育・保育を推進する委員会を市全体で進めており、今課長が説明したことについて、どういう仕組みを作れば安心して保護者が子どもを預けられるのか、教</p>

委員	育・保育の質を担保していけるのかを協議していただいている。運営が社会福祉法人でも市は関わっていく。
事務局	平成18年からの話とのことだが、自分が話を聞いたのは最近。教育委員会の提案には納得できないということで、市長が話を聞いてくれ、地域でもう一度検討するという事になった。みんなで議論して、直すべきは直して、良いところはそのまま進言できればいいのでは。市も財政が苦しく、行政は無駄が多いから、民間にということだろうが、この会議で民間はダメということになったらどうなるのか。
委員	公立でこども園をという声は聞くが、市全体のことも考えないといけない。どこかは公立でどこかは私立でということは難しい。民間はダメということになれば、教育委員会で話を預かって返事を返させてもらうことになると思う。結果、今提案させてもらっていることの実施時期が遅れる、ずれるといったことになると思う。
委員	他の地域でもしっかり議論をしてもらって、市全体の会議でもしっかり意見を出してもらってほしい。
委員	市がお金があるうちに早くやってもらう、というのも1つ考えておかないといけない。市もいつでもお金があるわけではない。
委員	今後の進め方で、検討の期間とあるがどうか。
事務局	市の全体会議のほうでは、遅れるかもしれないが、9月を目標としている。そこを踏まえて、年内を目途はどうか。
委員	幼保一元化の話を聞いて、てっきりもう今年からなのかと思っていた。子どもを預けている親としては、時期ははっきりしてもらいたい。
委員	今のこどもだけでなく、将来のこどものことも考えないといけない。じっくり時間をかけたほうがいい。
委員	千種のことを決める会議なのだから、決めるなら早く決めたらいいと思うが。役職の期限もある。
委員	2月にこの準備会があり、規約の案があったと思うが、委員の任期はどうなるのか、役職についてくるものか。例えば年内に話がまとまらなかったらそのまま継続か。
事務局	準備会でつけていたのは、中学校区での地域委員会設置をお願いする際、参考資料で示したもの。基本的には個人へ依頼して委員になってもらっていると考えているが、選考に当たっては、どうしても役職で選ばせてもらっている。
事務局	会議の進め方についてお願いしたいのだが、最初に会議は公開ということを示したが、会議録の要旨を公開させてもらいたい。決めたことは後戻りしないように会議録は積み上げていきたい。もう1つお願いになるが、個人への依頼といったが、それぞれ役職で出してもらっている。そのそれぞれの団体へ協議の内容をよく伝えてほしい。そのために資料や会議録を出せと言われれば事務局が用意する。
委員	このことについては了承するということではよろしいか。では、検討時期について、中間報告になるかもしれないが、年内にはということを進めていく。次の②検討項目について説明を。
事務局	今まで説明会等してきたが、地域で理解が得られなかったということで、市長の思い等があり、地域の実情を踏まえ、再度、実施時期、実施場所、運営のあり方について議論していただきたい。

委員	今回は簡単な資料だったが、初めて話を聞く方もおり、今までの資料のうち、幼保一元化の基本的な考え方の部分は出してもらいたい。あと、運営のあり方で、法で定められているパターンを示してもらいたい。
委員	議論に入るまえに、この話を一番よく知っている市議会議員で総務文教常任委員の地元議員にこの会議にきて意見を聞いたらいい。
委員	必要であれば考えたらいいと思う。
委員	資料が多くなるので、あらかじめ会議までに送付なりをお願いしたい。